

笑顔大好き

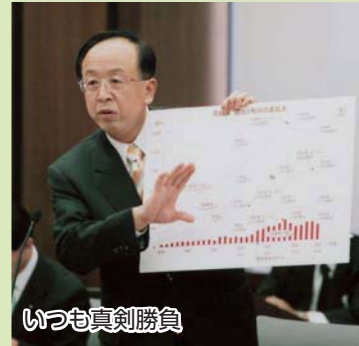
EGAO DAISUKI

2010
11.20 Vol.46

ところい洋治事務所 〒319-0205 笠間市押辺1745 TEL 0299(45)6818 FAX 0299(45)0818



県議会の質問王



いつも真剣勝負



傍聴者はいつも満席
皆さんに支えられて



生活者目線を忘れない



地元の問題で橋本知事に直談判



トコシ現場主義

燃える郷土愛。全力投球!!

一緒に創ろう! ふるさと笠間市・茨城県の新時代

皆様には、私の県議会活動に対し、熱いご声援を賜り、厚くお礼申し上げます。

長引く景気低迷によって、県民の不安もいっぱいです。こういう時にこそ、県民生活をしっかりと守る県政であるべきです。私は、「生活者としての県民の目線」と「納税者の視点」を大切にして、「心の通う、温かみのある、力強い県政」の実現を目指して、これからもトコトン働いてまいります。

このたびの改選で、私は友部・岩間地区の皆様には四度目、笠間地区の皆様には初めての審判を頂きます。初心にかえり、「新人」・挑戦者の気概で戦い、何としても勝ちぬく覚悟です。

引き続き、絶大なるご支援をお願い申し上げます。

茨城県議会議員 **常井洋治**

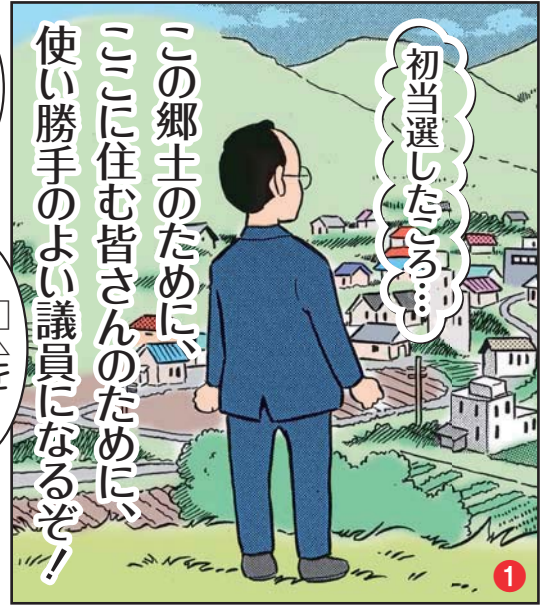
ところい洋治 プロフィール

- 昭和28年(1953年)3月生まれ・57歳
- 茨城高校卒業、中央大学法学部卒業
- 茨城県職員として、14年間勤務。その後、民間企業に勤務、経営。 粟栽培農家としてはげむ。
- 幼稚園・保育園理事長として、幼児教育の充実、子育て支援に熱意を注ぐ。
- 県立友部高校特別活動後援会長、岩間ライオンズクラブ会員として、青少年の健全育成に取り組む。
- 特養ホーム理事として、高齢者の介護充実を実践。
- 茨城県議会議員 3期目
現在、農林水産委員会委員長、(前)文教治安委員会委員長

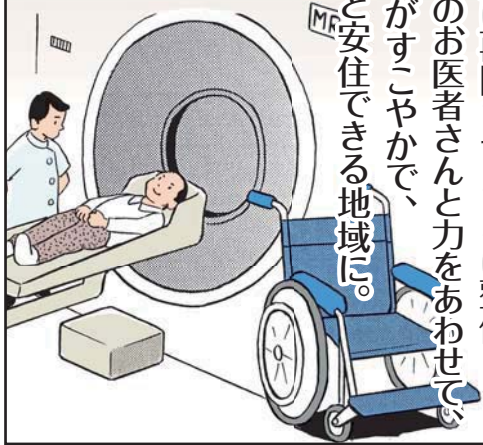
「ところい洋治必勝の集い」のお知らせ

※出陣式に代えて開催します。ぜひとも、皆様お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

日時●平成22年12月2日(木) 午後6時から
場所●パークスガーデンプレイス(旧友部グリーンビュー)
☎0296-78-1122



保健・医療・福祉の一層の充実を図ります



めざすは…
「最先端の医療・福祉のまち」
中央病院の産科、小児科入院を
早期に再開させ、さらに整備。
地域のお医者さんと力をあわせて
誰もがすこやかで、
ずっと安住できる地域に。

9

政治家・とこい洋治の強みは、
県民の願いを政策に仕立て上げ、
自力でどんな困難でも突破すること。
愛する郷土をかけずり回り、
一人でも多くの声を集め、
大切な夢を実現したい。



8

心豊かでたくましい
人づくりに取り組みます



子育て支援と
教育の充実を！

13

安全で快適な、安心して
暮らせる生活環境を整備します



11

農業と豊かな農村の
振興に力を注ぎます



実質日本一の
農業県を堅守

12

景気・雇用対策を重点に
産業づくりを進めます



県が中小企業をもっと支援することで、
産業・雇用・観光に強い茨城県にします。

10

強い『信頼の絆』で
地域が結ばれ、
夢と希望に満ちた
力強い茨城県をつくる。
とこい洋治議員は
そう約束し、
熱い意気込みを語る！！

税金のムダづかいを
とこい洋治は
ゼツタイ許さない。
行財政改革のプロとして、
一日も早く
県の財政を
健全化させたい。



14

とこい洋治は「政策実現力」で 皆様の期待に応えます

1. 県財政を健全化し、力強い県政を実現

全ての施策の基本となる県財政再建に、誰よりも真剣に取り組んでいきます。

一県住宅供給公社、県開発公社等出資法人の負債を含めた本県の将来負担比率は、全国ワースト4位一

2. 県立中央病院の機能充実で、「高度医療と福祉のまちづくり」を

中央病院は、もう一步で「救命救急センター」としての機能を充実しつつあります。がん治療の拠点病院としても充実させます。また、産科・小児科入院の早期再開を図ります。

そして、この地域を「高度医療と福祉のまち」として、誰もが安心できる住み良い地域とするために頑張ります。

3. 医療と福祉・介護体制の先進県をめざす

医師数が全国最低クラス(46位)の現状を抜本的に変える施策が必要です。看護師、保健師の確保も重要です。療養病床の確保など患者の安心な医療体制づくりに努めます。

長寿社会のための介護体制の充実を求めています。病人や障がい者、子どもとお年寄りを大切にする県を目指します。

4. 景気・雇用対策を重点に産業づくりを

県内事業者の99.9%を占める中小企業が未曽有の不況で苦しんでいます。雇用対策の観点からも、県にもっと強い支援を求めています。

つくば、東海、鹿島の集積を活かした、いばらき発の新産業創出をめざします。茨城は、もっと産業大県づくりを進めるべきです。地域の商店街の活性化を、住み良い街づくりのために進めます。

5. もうかる農業と豊かな農村の実現を

「農」は、21世紀の社会基盤です。「安全な食」を提供する農業をもうかる農家経営・産業として成り立つようにするために努力します。快適で潤いのある農村づくりを進めます。実質日本一

の農業県を堅守します(20年農業産出額は、15年ぶりに北海道に次ぐ2位を奪還)。地産地消、食育を推進します。

6. こころ豊かでたくましい人づくり

学校・家庭・地域の教育力を高め、次代を担う個性と創意に富む心豊かな青少年(子どもと若者)の育成に努めます。子育て支援を強化するとともに幼児教育をしっかり進めます。知・徳・体のバランスのとれた学校教育を進めます。

県内に大学を誘致して、人材流出に歯止めをかける必要があります。豊かな芸術・文化を育み、スポーツの振興を図ります。男女共同参画社会の実現を図り、女性の社会参加を推進します。

7. 安全で快適な、安心して暮らせる生活環境を整備

安心して快適に暮らせる生活環境を整備します。生活道路や、上・下水道の整備、警察力・消防力・地域防犯体制の強化、交通安全対策、災害・震災対策を進めます。原子力安全対策、地球温暖化対策、循環型社会づくりに取り組みます。

格差のない、人々の絆の強い社会づくりを進めます。

8. みんなで夢と活力のある笠間市へ

地元の畜産試験場跡地へ、医科系大学など大学誘致を推進します。茨城中央工業団地笠間地区(旧総合流通センター)への企業進出を図るとともに、本県の農林水産物をアピールする大型直売所の設置を推進します。

北関東自動車道の全線開通、茨城空港の開港を地場産業(笠間焼・稲田みかげ石)、地元農畜産物の販路拡大や観光の振興に結びつける施策を進めます。

みんなの創意で、地域資源を活用して、地元笠間市の活性化を目指します。



常井洋治HP「県政について語るう」では、12年間の日々の「つぶやき」をのせています。

(<http://business2.plala.or.jp/tokoiy/>)